

第33回

後援：筑波大学附属病院

茨城県母性衛生学会

～要支援妊婦を支える体制づくりを考えよう～

平成26年6月14日(土)

9:00～17:00

特別講演 13:00-14:00

※会員以外の方も参加できます(無料)
受付開始 12:30～

「子どもの虐待を防ぐために妊婦を支援する
今、行政・病院・地域に求められていること」

座長 久保 武士

茨城県母性衛生学会会長
龍ヶ崎済生会病院長

講師

山本 恒雄

日本子ども家庭総合研究所 子ども家庭福祉研究部部長



《会場》
筑波大学
健康医科学イノベーション棟8階
(つくば市天王台1-1-1)



シンポジウム 14:00-16:30

「茨城県における要支援妊婦の現状と取り組み、
そしてこれから」

座長 中嶋 真弓

第33回茨城県母性衛生学会 学会担当会長
筑波大学附属病院MFICU看護師長

シンポジスト

- 1 筑西保健所管内の要支援妊婦支援体制と課題
市川 定子〔茨城県筑西保健所 健康増進課係長〕
- 2 要支援妊婦に対する市町村の役割と連携の重要性
山中 万記子〔筑西市健康増進部 健康づくり課主任〕
- 3 医療施設から市町村へ継続支援の実際
岩瀬 祥江〔茨城西南医療センター病院 医療相談室室長〕
- 4 大学病院における要支援妊婦への支援の現状と課題
白根 みゆき〔筑波大学附属病院 産科病棟看護師長〕

<http://www.tsukuba.ac.jp/access/gmap/gmap.php?i=192100>

お問合せ先

茨城県母性衛生学会事務局

E-mail: fumie_m@md.tsukuba.ac.jp